

11月の夜空



東 南 2025年11月15日 午後 8時00分 西

11月 2日	: 後の月	11月18日03時 頃	: しし座流星群が極大
11月 3日	: 文化の日	11月20日15時47分	: 新月 ●
11月 5日22時19分	: 満月 ○	11月21日22時28分	: 天王星が衝
11月12日14時28分	: 下弦 ◐	11月28日15時59分	: 上弦 ◑



きらら室根山天文台

- ★ 住 所 〒029-1201 岩手県一関市室根町折壁字室根山1-146 TEL/FAX 0191-64-3700
- ★ 休 館 日 火・水曜日 夜間開館 金・土・日曜日 及び 祝祭日当日 と その前日
- ★ 開館時間【昼の部】13:30~17:00(4月~8月) 13:30~16:30(9月~11月) 【夜の部】19:30~21:30(4月~8月) 19:00~21:30(9月~11月)
- ★ 入 館 料 大人330円 小・中学生160円 団体(20名様以上) 大人270円 小・中学生130円
- ☆ 学校の親子行事や子ども会など団体でのご利用の場合は、休館日でもお受けすることがあります。

詳しくは、一関市役所室根支所産業建設課(0191-64-3806)まで、お気軽にお問い合わせ下さい。

公開期間最終月

きらら室根山天文台において令和7年度公開期間の最終月になります。年々曇天率が上昇し、それに伴って晴天率が下降するという、お天気の見極めが大変難しい中でのご利用、誠にありがとうございました。お天気に懲りず、今後も変わらずにご利用して頂ければ幸いです。

しし座流星群



およそ33年毎の周期で大出現をすることで知られている流星群になります。次の大出現の予測は西暦2033±2年です。今年は大出現のタイミングではありませんが、条件も良く、流れ星が見やすいので、季節に合った服装選びや観望場所の下見、また、準備した方が良いと思う持ち物の確認を兼ねて、観ておきたい流星群です。

尚、天文台観測室は、ドームが視界の多くを遮り、天体望遠鏡はさらに狭い視野に限定する道具なので、流星観望では使用しません。野外で流星観望をして、首が疲れたり、気分転換に他の天体も見なくなった場合には、ぜひ、ご利用ください。

土星

9月に衝となり、地球から離れつつある土星ですが、開館時間内としては観望し易い状況になります。11月24日には、ほぼ、環を視認できない状態となります。珍しい現象ですが、「土星らしからぬ土星」という姿です。

木星

昨年末と来年初頭に衝を迎えるタイミングとなっていて、今年は木星の衝がありません。公開期間と開館時間を考慮すると、11月末の閉館時刻間際に観望可能です。今シーズンの見納めとしては、思い出になります。

きらら室根山天文台